

めざします！安全・安心・活気あふれる住みよい街、刈谷

刈谷市議会議員
なか しま

中嶋よしゆき

市政報告 Vol. 55

発行日：令和6年4月吉日

□刈谷市議会監査委員(2023/08/05～) □刈谷知立環境組合議会議員
□常任委員会:建設委員会
◆1986年 愛知大学卒 アイシン精機入社 2023/7～ 4期目当選

ごあいさつ

気温の乱高下を繰り返しながら、やっと本当の春がやってまいりました。暖冬と言われ、早く桜が咲くのではと思われていましたが、寒の戻りもあって、結局平年並みに満開を迎えました。この4年間のコロナ禍で「花見」も控えていましたが、にぎわいが戻りつつあることに喜びを感じます。ここ数年伸び悩んだ人口と経済成長をどのように向上させるか！定住促進の魅力をつくり、住みたい住み続けたいと「選ばれるまち」になることが重要と考えます。

足元と中長期的課題をしっかりと解決します



さて3月議会では、令和6年度の施政方針／教育方針、当初予算が示されました。初めて予算総額が**1,000億円を超え**ました。小中学校のエアコン設置など、ほぼ整備されました。さらに、体育館トイレの改修などの教育環境の整備、カーボンニュートラル、SDGs、DX推進、雇用確保、防災/減災、子育て支援、健康寿命の延伸など、多くの施策に取り組まなければなりません。健全財政を維持しながら、市民サービスを向上させ、「やっぱり刈谷市だよ」と言われる、持続可能な社会を目指します。



令和6年度 施政方針／教育方針

施政方針

以下の4つの考え方で予算を立案

- ・安心して暮らし続けられる快適なまちづくり
- ・生涯にわたって学び地域への愛着を育むまちづくり
- ・人と技術でにぎわいを創り未来につながるまちづくり
- ・支えあい誰もが安心して暮らせるまちづくり

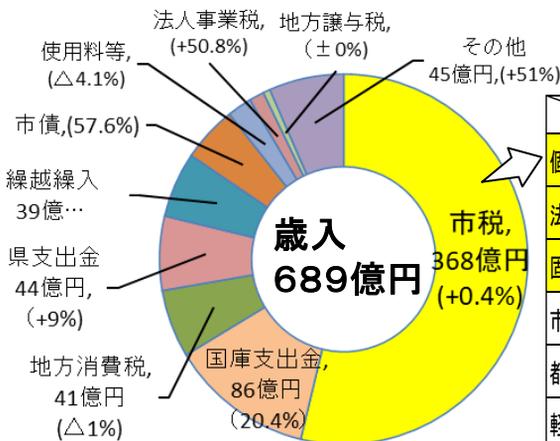
◇刈谷市が安心安全なまちであり、市民の皆様が“元氣”に住み続けられ、“笑顔”に満ちあふれ、“未来”へ希望が持てるよう、最善を模索しながら、知恵と工夫を持って時代の難局に立ち向かう。

教育行政方針

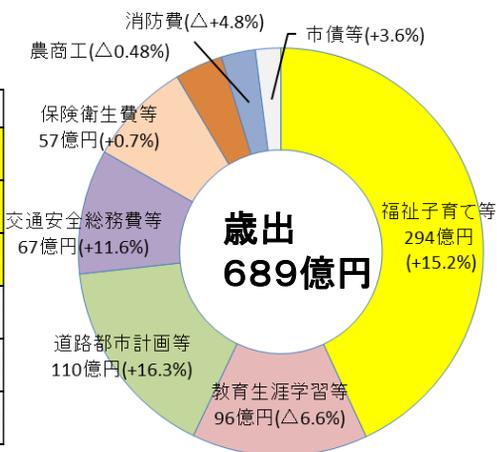
1. 学校教育の充実
 - ・「知」確かな学力
 - ・「徳」豊かな心
 - ・「体」健やかな身体
 - ・「礎」教育環境の充実 学校、家庭、地域の連携強化
2. 生きがいをもつ生涯学習都市づくり
 - ・生涯学習の推進
 - ・青少年の健全育成
 - ・スポーツの普及と振興

※デジタルクーポンで商業振興のきっかけづくり
※子育てMaaSにチャレンジ ※日本一の安全安心

令和6年度予算(一般会計)



	令和6年	令和5年	差
個人市民税	11,895	12,382	▲ 487
法人市民税	3,079	2,893	186
固定資産税	17,273	16,913	360
市たばこ税	1,079	1,113	▲ 34
都市計画税	3,165	3,082	83
軽自動車税	345	342	3



令和6年度の主要事業(抜粋)

(1) 公共交通再編事業・・・42, 526千円

○公共交通のさらなる利便性向上

(1) バス運行計画を策定

- ・路線／ダイヤ等の検討
- ・意見交換会の実施

(2) 乗合い型「デマンド交通」の導入検討

“チョイソコ”の実証実験



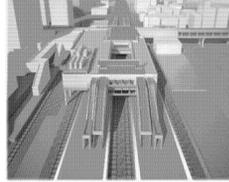
(2) JR刈谷駅総合改善事業・・・861, 591千円

※県支出金 141,310千円 繰入金 96,000千円

市債 528,200千円 債務負担行為 令和3～8年度

○ホーム等の安全確保

- (1) ホームの拡張(約2倍の幅へ)
- (2) ホームドアの設置(上下すべて)
- (3) エスカレータの増設(上下各1基)
- (4) 改札機の増設(2基増設予定)



(3) ウイングデッキ整備事業・・・177, 894千円

(4) 刈谷桜町地区優良建築物等整備事業・・・121, 500千円

(3) 国庫支出金 48,000千円 繰入金 56,000千円

市債 72,900千円 継続費 令和6～8年度
総額 1,357,000千円

(4) 国庫支出金 59, 800千円 県支出金 26, 500千円

- 駅周辺に回遊性向上、安全で快適な歩行空間の形成
- 桜町交差点に20階建て複合施設整備、商業施設、住宅施設、駐車場



(5) 教育/文化等の環境整備

(単位 千円)

○国際スポーツ大会啓発事業・・・4, 500

- ・パリオリンピック出場の選手応援
- ・パブリックビューイング、横断幕等

○部活動指導者活用事業・・・2, 328

- ・部活動コーディネーターを新たに配置

○小中学校体育館トイレ等改修・・・317, 000

- ・洋式化、乾式化等
- ・亀城、衣浦、双葉、富士松東、富士松北、日高、かりがね
- ・刈谷東、富士松、雁が音

○住吉小学校擁壁改修・・・83,000

○いじめ・不登校児童生徒指導・・・2, 102

○富士松市民センター大規模改造・・・610, 000

○逢妻川河川敷運動広場整備事業・・・216, 490
・令和5～6年度 総額330, 000千円 など

(6) 産業振興

(単位 千円)

○産業立地促進補助・・・498, 482

○産業イノベーション推進・・・38, 684

○スタートアップ連携促進事業・・・10, 000

○スマート農業総合推進事業・・・4, 000

- ・ドローンや自動収穫ロボット等の導入補助(1/3上限)

○住宅用地球温暖化対策設備設置補助・・・11, 700 など



(7) 福祉安心

(単位 千円)

○ちよこつとささえあい事業・・・9, 158

- ・65歳以上の要支援／要介護認定者及び75歳以上の方が抱える困りごと解決にサポーターとマッチング

○児童手当支給事業・・・548, 032

- ・高校生年代までに支給期間延長、所得制限の撤廃
- ・第3子以降の支給額を3万円／月に増額

○子育てパパ応援事業・・・747千円

- ・育休パパ広場、すくすくパパ広場、パパと一緒にわくわくマラソン

(8) マネジメント

(単位 千円)

(1) スマートシティ推進・・・65, 000

- ・ICTなどの新技術を活用した実証実験等を実施
- ・公共施設のLED化・・・141, 851
- ・刈谷の魅力発信事業・・・3, 350



トピックス

①「現行の健康保険証の存続をも求める意見書」の提出を求める陳情

(陳情趣旨) 健康保険証とマイナンバーの一体化について様々な問題が明らかになっている。これらの問題を解決しないまま現行の保険証を廃止する事は国民の健康と命を脅かす

(反対理由) ヒューマンエラー等の課題が発生している事は認識しており、事業精度を上げる必要はある。しかし、国の推進するマイナンバーと保険証を連携するメリットも理解できる。また移行措置で資格確認証を発行するため、マイナンバーへの移行を足止めする事に疑問がある

②ミササガパークがリニューアルオープン 刈谷市初の“PARK-PFI”を活用

(目的)

民間力を活用した魅力向上と賑わいづくり

(内容)

- ・民間への管理委託
- ・バーベキューエリアのリニューアル(予約制に変更) 必要機材のレンタルあり、手ぶらでもOK 材料(肉など)を購入できる
- ・ベーカリーショップが来店、焼き立てパンやパスタ、飲料等を提供。テラスはペット利用が可能
- ・ドッグランの設置(小型犬のみ)



〒448-0021 刈谷市八軒町2-75番地1

☎(0566)24-8831 Fax(0566)24-1675

E-mail : nakaji@msp.aisin.co.jp

公式HP : <http://www.giin-aiwu.com/nakajima/top/>

《ごみ捨てルール》 刈谷市は、ごみの分別に力を入れています。その方策として、ペットボトルや瓶・缶などは、リユースの袋(南京袋みたいな)を導入し、運用しています。過日の春一番で、自宅前道路に10枚ほど散らかっており、大変見苦しい状況でした。今後、何らかの対策が必要！ではないかと考えます